

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年8月7日

【四半期会計期間】 第21期第2四半期(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

【会社名】 GMOメディア株式会社

【英訳名】 GMO Media, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 森 輝幸

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区桜丘町26番1号

【電話番号】 03-5456-2626(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 管理部門統括 石橋 正剛

【最寄りの連絡場所】 東京都渋谷区桜丘町26番1号

【電話番号】 03-5456-2626(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 管理部門統括 石橋 正剛

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                       |      | 第21期<br>第2四半期<br>連結累計期間     |
|--------------------------|------|-----------------------------|
| 会計期間                     |      | 自 2020年1月1日<br>至 2020年6月30日 |
| 売上高                      | (千円) | 2,187,098                   |
| 経常損失( )                  | (千円) | 88,224                      |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純損失( )  | (千円) | 77,737                      |
| 四半期包括利益又は包括利益            | (千円) | 77,737                      |
| 純資産額                     | (千円) | 2,214,761                   |
| 総資産額                     | (千円) | 3,739,843                   |
| 1株当たり四半期<br>純損失金額( )     | (円)  | 44.95                       |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期純利益金額 | (円)  | -                           |
| 自己資本比率                   | (%)  | 59.2                        |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー     | (千円) | 123,409                     |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー     | (千円) | 108,203                     |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー     | (千円) | 159,512                     |
| 現金及び現金同等物の<br>四半期末残高     | (千円) | 2,161,899                   |

| 回次                   |     | 第21期<br>第2四半期<br>連結会計期間     |
|----------------------|-----|-----------------------------|
| 会計期間                 |     | 自 2020年4月1日<br>至 2020年6月30日 |
| 1株当たり四半期<br>純損失金額( ) | (円) | 41.22                       |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 当社は第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度の主要な経営指標等については記載しておりません。
4. 第21期第2四半期連結累計期間における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

## 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社が営む事業について、重要な変更はありません。

なお、第1四半期連結会計期間において、GMOくまポン株式会社の株式を取得したことにより、連結の範囲に含めております。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、經理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大は、今後の経過によっては、当社グループの事業活動及び収益に影響を及ぼす可能性があります。

### 2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

なお、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期等との比較分析は行っておりません。

#### (1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言が解除されたものの、接触による感染や先行きに対する不安から強い萎縮効果が生じており、経済活動の停滞が続いております。

このような経営環境の中、当社は、経営リソースの選択と集中をすすめるべく、前事業年度より引き続き、自社及びパートナー媒体におけるアフィリエイト広告の強化、5G時代へ向けたHTML5ゲームプラットフォーム強化、プログラミング教育ポータル強化、お得なEC体験を提供するクーポン事業強化という4つの成長の柱を掲げて事業成長に取り組んでまいりました。

このうち、レストランなどの店舗やプログラミング教室の利用などリアルな人の移動に伴う事業については、新型コロナウイルス感染症による萎縮効果の影響を大きく受け、6月から回復しつつあるものの、依然として弱含みには推移しております。また、経済活動の停滞による広告出稿控えの影響から、広告単価についても依然として低調に推移しております。

メディア事業の収益構造を多様化させるために、上記4つの方針に沿って戦略的に投資を進める方針は変わらないものの、投資のタイミング及び内容については、新型コロナウイルス感染症の影響を注視しながら、慎重かつ積極的に進めていく予定になります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は2,187百万円、営業損失は88百万円、経常損失は88百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は77百万円となりました。

セグメント別の業績については、以下の通りになります。

#### メディア事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、リアルな人の移動を伴う事業の弱含みと広告単価下落の影響が生じております。また、「コエテコ」への継続的な投資に加えて、「キレイパス」についてもプロモーションのための投資を行いました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるメディア事業の売上高は1,643百万円、営業損失は84百万円となりました。

#### その他メディア支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響により、一部業種の広告主による広告出稿控えが生じました。

その結果、当第2四半期連結累計期間におけるその他メディア支援事業の売上高は543百万円、営業損失は3百万円となりました。

#### (2) 財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は3,739百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金が711百万

円、関係会社預け金が1,450百万円、売掛金が704百万円であります。

負債は1,525百万円となりました。主な内訳は、買掛金が355百万円、未払金が413百万円、ポイント引当金が639百万円であります。

純資産は2,214百万円となりました。内訳は、資本金が761百万円、資本剰余金が842百万円、利益剰余金が702百万円、自己株式が91百万円です。

### (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は2,161百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動による資金の増減は、123百万円の増加となりました。これは主に、売上債権の減少69百万円及び仕入債務の増加26百万円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動による資金の増減は、108百万円の減少となりました。これは主に、新規連結による減少84百万円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動による資金の増減は、159百万円の減少となりました。これは主に、借入金の返済105百万円及び自己株式取得の支出37百万円によるものであります。

### (4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社が対処すべき課題に重要な変更はありません。

### (5) 研究開発活動

該当事項はありません。

## 3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 1,900,000   |
| 計    | 1,900,000   |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第2四半期会計期間<br>末現在発行数(株)<br>(2020年6月30日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(2020年8月7日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容                     |
|------|--|--------------------------------|------------------------------------|------------------------|
| 普通株式 | 1,868,839                              | 1,868,839                      | 東京証券取引所<br>(マザーズ)                  | 1単元の株式数は100株で<br>あります。 |
| 計    | 1,868,839                              | 1,868,839                      |                                    |                        |

##### (2) 【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                      | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|--------------------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 2020年4月1日～<br>2020年6月30日 | -                     | 1,868,839            | -              | 761,977       | -                    | 681,417             |

(5) 【大株主の状況】

2020年6月30日現在

| 氏名又は名称  | 住所   | 所有株式数<br>(株) | 発行済株式<br>(自己株式を除く。)の総数に対<br>する所有株式数<br>の割合(%) |
|---|--|--------------|---|
| GMOインターネット株式会社  | 東京都渋谷区桜丘町26番1号   | 1,136,351    | 66.34   |
| 森 輝幸  | 東京都世田谷区  | 60,052       | 3.50  |
| 岡本 高城   | 大阪府大阪市阿倍野区   | 16,700       | 0.97  |
| 山下 良久   | 奈良県奈良市   | 14,900       | 0.87  |
| GMOメディア従業員持株会   | 東京都渋谷区桜丘町26番1号   | 13,300       | 0.77  |
| 西村 裕二   | 東京都渋谷区   | 11,700       | 0.68  |
| 澤田 益臣   | 大阪府大阪市阿倍野区   | 11,100       | 0.64  |
| 株式会社SBI証券   | 東京都港区六本木1丁目6番1号  | 11,074       | 0.64  |
| 川本 清一   | 大阪府交野市   | 9,000        | 0.52  |
| MORGAN STANLEY&CO.<br>INTERNATIONAL PLC<br>常任代理人 モルガン・スタン<br>レーMUFG証券会社 | 25 Cabot Square, Canary Wharf, London E14<br>4QA, U.K.<br>東京都千代田区大手町1丁目9-7 大手町<br>フィナンシャルシティサウスタワー | 9,000        | 0.52  |
| 計   | -  | 1,293,177    | 75.49   |

(注) 1. 上記のほか、自己株式が156,000株あります。

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2020年6月30日現在

| 区分             | 株式数(株)         | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|----------------|----------|----|
| 無議決権株式         |                |          |    |
| 議決権制限株式(自己株式等) |                |          |    |
| 議決権制限株式(その他)   |                |          |    |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 156,000   |          |    |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 1,711,600 | 17,116   |    |
| 単元未満株式         | 普通株式 1,239     |          |    |
| 発行済株式総数        | 1,868,839      |          |    |
| 総株主の議決権        |                | 17,116   |    |

【自己株式等】

2020年6月30日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称 | 所有者の住所             | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|----------------|--------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| GMOメディア株式会社    | 東京都渋谷区桜丘町26番<br>1号 | 156,000              | -                    | 156,000             | 8.34                               |
| 計              |                    | 156,000              | -                    | 156,000             | 8.34                               |

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。



## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

なお、当社は第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、比較情報を記載しておりません。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(2020年4月1日から2020年6月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(2020年1月1日から2020年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間  
 (2020年6月30日)

|          |           |
|----------|-----------|
| 資産の部     |           |
| 流動資産     |           |
| 現金及び預金   | 711,899   |
| 関係会社預け金  | 1,450,000 |
| 売掛金      | 704,040   |
| 商品       | 36,120    |
| 貯蔵品      | 15,244    |
| その他      | 118,584   |
| 貸倒引当金    | 1,467     |
| 流動資産合計   | 3,034,421 |
| 固定資産     |           |
| 有形固定資産   | 39,306    |
| 無形固定資産   |           |
| のれん      | 167,086   |
| その他      | 155,067   |
| 無形固定資産合計 | 322,154   |
| 投資その他の資産 | 343,960   |
| 固定資産合計   | 705,421   |
| 資産合計     | 3,739,843 |
| 負債の部     |           |
| 流動負債     |           |
| 買掛金      | 355,002   |
| 未払金      | 413,519   |
| 未払法人税等   | 10,563    |
| ポイント引当金  | 639,885   |
| その他      | 84,593    |
| 流動負債合計   | 1,503,564 |
| 固定負債     |           |
| 資産除去債務   | 11,531    |
| その他      | 9,985     |
| 固定負債合計   | 21,516    |
| 負債合計     | 1,525,081 |

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間  
(2020年6月30日)

|         |           |
|---------|-----------|
| 純資産の部   |           |
| 株主資本    |           |
| 資本金     | 761,977   |
| 資本剰余金   | 842,127   |
| 利益剰余金   | 702,432   |
| 自己株式    | 91,776    |
| 株主資本合計  | 2,214,761 |
| 純資産合計   | 2,214,761 |
| 負債純資産合計 | 3,739,843 |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                     | 当第2四半期連結累計期間<br>(自2020年1月1日<br>至2020年6月30日) |
|---------------------|---|
| 売上高                 | 2,187,098                                   |
| 売上原価                | 1,657,711                                   |
| 売上総利益               | 529,386                                     |
| 販売費及び一般管理費          | 617,605                                     |
| 営業損失( )             | 88,218                                      |
| 営業外収益               |   |
| 受取利息                | 643   |
| 雑収入                 | 289   |
| 営業外収益合計             | 932   |
| 営業外費用               |   |
| 支払利息                | 544   |
| 支払手数料               | 375   |
| その他                 | 18  |
| 営業外費用合計             | 938   |
| 経常損失( )             | 88,224                                      |
| 税金等調整前四半期純損失( )     | 88,224                                      |
| 法人税、住民税及び事業税        | 1,939                                       |
| 法人税等調整額             | 12,426                                      |
| 法人税等合計              | 10,487                                      |
| 四半期純損失( )           | 77,737                                      |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失( ) | 77,737                                      |

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
(自 2020年1月1日  
至 2020年6月30日)

|                 |        |
|-----------------|--------|
| 四半期純損失( )       | 77,737 |
| 四半期包括利益         | 77,737 |
| (内訳)            |        |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 77,737 |

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
 (自 2020年1月1日  
 至 2020年6月30日)

|                          |         |
|--------------------------|---------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー         |         |
| 税金等調整前四半期純損失( )          | 88,224  |
| 減価償却費                    | 47,510  |
| のれん償却額                   | 8,522   |
| 貸倒引当金の増減額( は減少)          | 434     |
| ポイント引当金の増減額( は減少)        | 41,404  |
| 受取利息及び受取配当金              | 643     |
| 雑収入                      | 117     |
| 支払利息                     | 544     |
| 売上債権の増減額( は増加)           | 69,698  |
| たな卸資産の増減額( は増加)          | 16,529  |
| 貯蔵品の増減額( は増加)            | 19,730  |
| その他の資産の増減額( は増加)         | 805     |
| 仕入債務の増減額( は減少)           | 26,749  |
| 未払金の増減額( は減少)            | 2,855   |
| その他の負債の増減額( は減少)         | 11,689  |
| 小計                       | 123,563 |
| 利息及び配当金の受取額              | 672     |
| 利息の支払額                   | 1,617   |
| 法人税等の支払額又は還付額( は支払)      | 790     |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー         | 123,409 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー         |         |
| 無形固定資産の取得による支出           | 23,599  |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | 84,604  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー         | 108,203 |

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
(自 2020年1月1日  
至 2020年6月30日)

|                    |           |
|--------------------|-----------|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー   |           |
| 短期借入金の返済による支出      | 105,000   |
| リース債務の返済による支出      | 16,834    |
| 自己株式の取得による支出       | 37,609    |
| 配当金の支払額            | 68        |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー   | 159,512   |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 144,306   |
| 現金及び現金同等物の期首残高     | 2,306,206 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高   | 2,161,899 |

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第2四半期連結累計期間  
(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

(1) 連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間において、GMOくまポン株式会社の株式を取得したことにより、連結の範囲に含めております。

(2) 持分法適用の範囲の重要な変更

該当事項はございません。



(追加情報)

当第2四半期連結累計期間  
(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

当社は、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しております。  
四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項は以下のとおりです。

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 1社

連結子会社の名称 GMOくまボン株式会社

2. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の四半期決算日は、四半期連結決算日と一致しております。

3. 会計方針に関する事項

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

a. 子会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

b. その他有価証券

時価のあるもの

決算期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、  
売却原価は、移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

a. 商品

最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)  
を採用しております。

b. 貯蔵品

個別法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)  
を採用しております。

(3) 固定資産の減価償却の方法

a. 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法を採用しております。

ただし、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備については定額法を採用しております。

b. 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能見込み期間(2～5年)に  
基づいております。

c. リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法は、リース期間を  
耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(4) 引当金の計上基準

a. 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等  
特定の債権については個別に債権の回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

b. ポイント引当金

会員の将来のポイント行使による支出に備えるため、利用実績等に基づき翌期以降に利用されると  
見込まれるポイントに対する所要額を計上しております。

(5) のれんの償却方法及び償却期間

5年間の定額法により償却しております。

(6) その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

|            | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2020年1月1日<br>至 2020年6月30日) |
|------------|---|
| 給与手当       | 195,891千円                                     |
| ポイント引当金繰入額 | 109,107                                       |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

|           | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2020年1月1日<br>至 2020年6月30日) |
|-----------|---|
| 現金及び預金勘定  | 711,899千円                                     |
| 関係会社預け金   | 1,450,000                                     |
| 現金及び現金同等物 | 2,161,899                                     |

(株主資本等関係)

当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント   |             |           |
|-----------------------|-----------|-------------|-----------|
|                       | メディア事業    | その他メディア支援事業 | 計         |
| 売上高                   |           |             |           |
| 外部顧客への売上高             | 1,643,882 | 543,216     | 2,187,098 |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 |           |             |           |
| 計                     | 1,643,882 | 543,216     | 2,187,098 |
| セグメント損失( )            | 84,535    | 3,683       | 88,218    |

(注) 1. セグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. セグメント損失には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|   | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 2020年1月1日<br>至 2020年6月30日) |
|---|---|
| (1) 1株当たり四半期純損失金額( )  | 44.95円  |
| (算定上の基礎)  |   |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失金額( )(千円)   | 77,737  |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)  |   |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する<br>四半期純損失金額( )(千円)  | 77,737  |
| 普通株式の期中平均株式数(株)   | 1,729,373                                     |
| (2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額  |   |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり<br>四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前<br>事業年度末から重要な変動があったものの概要 |   |

(注) 当第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年8月7日

GMOメディア株式会社  
取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 木村尚子

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 朽木利宏

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているGMOメディア株式会社の2020年1月1日から2020年12月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(2020年4月1日から2020年6月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(2020年1月1日から2020年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、GMOメディア株式会社及び連結子会社の2020年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。